

実施状況及び効果検証（令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）

事業番号	実施状況									効果検証		
	事業名	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	進捗状況	総事業費〔円〕	事業費内訳〔円〕	交付金関連事業費〔円〕	内臨時交付金充当額〔円〕	成果目標	事業成果	事業効果
1	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、医療機関・介護施設等が実施する新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：病院500千円、診療所・歯科診療所200千円、調剤薬局100千円、介護事業者・障害福祉サービス事業者100～200千円	R2.6.5	R3.3.31	事業完了	12,527,700	補助金 12,520,000 通信運搬費 7,700	12,527,700	12,527,700	感染拡大防止・事業者支援	〔補助実績〕 病院・診療所・歯科診療所・調剤薬局：47施設、介護サービス事業者等：22事業者、障害福祉サービス事業者等：8事業者	医療機関、介護施設等に対し、感染防止対策を講じる費用を補助し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を図った。
2 38	感染予防物品購入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共施設・避難所等の感染予防に必要な物品を購入した。	R2.4.8	R3.3.29	事業完了	8,443,182	消耗品費等 8,443,182	8,443,182	8,443,182	感染拡大防止	〔物品等配備施設〕 市庁舎、支所、出張所、地域交流センター、こども園、放課後児童クラブ、小学校、中学校、義務教育学校 等 〔配備物品〕 マスク、消毒用アルコール、手袋、アクリル板、非接触型サーモメータ 等	公共施設等に感染拡大防止のため必要な物品を配備するなど、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を図った。
3	電子母子手帳アプリ活用事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、母子保健や子育て支援の情報を、オンラインで提供することができる電子母子健康手帳を導入した。	R2.8.11	R3.3.31	事業完了	267,360	システム使用料 264,000 通信運搬費 3,360	267,360	267,360	感染拡大防止	〔電子母子手帳累計登録者数〕 135人(R2)、202人(R3) 〔支援情報オンライン提供数〕 92件(R2)、118件(R3)	電子母子健康手帳を導入し、母子保健や子育て支援の情報を対面ではなくオンラインで提供するなど、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
4	中小企業者等事業継続支援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、事業の継続を支える一助とするため、給付金を支給した。 給付金額：100千円/事業者（前年同月比売上上の減少幅20%以上50%未満の事業者等）	R2.6.8	R3.1.25	事業完了	8,600,000	給付金 8,600,000	8,600,000	8,600,000	事業者支援	〔給付金支給事業者数〕 86事業者	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者の運営資金の一助とした。
5	広島県感染拡大防止協力支援金負担金	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、県の要請等に応じて施設の使用停止に協力する事業者へ県が支給する広島県感染拡大防止協力支援金に対し、本市が一部を負担した。 負担割合：広島県2/3、本市1/3	R2.5.15	R2.9.25	事業完了	11,057,768	負担金 11,057,768	11,057,768	11,057,768	事業者支援	〔支援金支給事業者・対象施設数〕 協力事業者：143事業者 対象施設：152施設	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の運営資金の一助とした。
6	商業者等支援助成金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店等に対し、事業の継続を支える一助とするため、プレミアム付き飲食店等応援商品券作成を行う商業者等事務局に対し、助成金を支給した。 助成金額：10千円(プレミアム分)/店舗	R2.6.1	R2.10.23	事業完了	1,512,500	助成金 1,512,500	1,512,500	1,512,500	事業者支援	〔助成金支給団体数〕 4団体 〔商品券の販売枚数〕 1000円券：9,298枚 500円券：3,394枚	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者において商品券が使用され、市内の消費喚起に効果があった。
7	子育て家庭等生活支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯等の生活を支援するため、新生児の保護者及び妊婦に対し市内共通商品券を支給した。 商品券支給金額：1人あたり10千円	R2.6.5	R2.9.8	事業完了	1,049,588	商品券購入 1,010,000 通信運搬費 39,588	1,049,588	1,049,588	生活者支援	〔商品券支給者数〕 101人	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯等の生活を支援した。
8	ひとり親家庭等支援臨時給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯等の生活を支援するため、ひとり親家庭等に対し給付金を支給した。 給付金額：1人あたり30千円	R2.5.19	R2.6.11	事業完了	5,232,966	給付金 5,220,000 通信運搬費 12,966	5,232,966	5,232,966	生活者支援	〔給付金支給者数〕 174人	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたひとり親家庭等の生活を支援した。
9	情報機器端末整備事業(GIGAスクール関連)	新型コロナウイルス感染症等に強い新しい生活様式の実現に向けたGIGAスクール構想を実現するため、小・中学校及び義務教育学校に情報機器端末等を整備した。	R2.9.24	R3.3.31	事業完了	69,869,780	備品購入費 69,869,780	69,869,780	69,869,780	新しい生活様式の実現	〔配備学校数〕 小学校8校、中学校3校、義務教育学校1校 〔配備備品〕 情報機器端末(1,463台)、プリンター、WEBカメラ 等	児童、生徒に対して1人1台の情報機器端末等を整備し、小・中学校及び義務教育学校において一人一人の習熟の程度等に応じた学習を充実することができた。
10	ホームページリニューアル事業	新型コロナウイルス感染症等に強い新しい生活様式を実現するため、市ホームページの機能性の強化を実施した。	R3.5.14	R4.1.21	事業完了	5,577,110	委託料 5,577,110	5,577,110	5,394,476	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 災害時・緊急時の速報性向上、スマートフォン対応画面の充実、検索機能の向上 等	市ホームページの機能性の強化を実施し、デジタル化社会に向けた環境整備を実施した。

事業番号	実施状況									効果検証		
	事業名	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	進捗状況	総事業費〔円〕	事業費内訳〔円〕	交付金関連事業費〔円〕	内臨時交付金充当額〔円〕	成果目標	事業成果	事業効果
11	Web会議用環境構築事業	新型コロナウイルス感染症等に強い新しい生活様式を実現するため、庁内において、より安定したWEB会議の実施等を可能とするシステム環境整備を実施した。	R2.10.21	R2.12.28	事業完了	7,920,000	委託料 7,920,000	7,920,000	7,920,000	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 WEB会議システム環境構築、NW回線整備	庁内において、より安定したWEB会議の実施等を可能とするシステム環境整備を実施し、行政IT化を推進した。
12	移住定住受入環境整備事業	新型コロナウイルス感染症等に強い新しい生活様式を実現するため、移住・定住の受け入れ環境を整備する事業に対し、補助金を交付した。 補助率1/2、補助上限1,000千円	R2.11.1	R3.4.5	事業完了	2,217,000	補助金 2,217,000	2,217,000	1,109,000	新しい生活様式の実現	〔補助金支給事業者数〕 4事業者	移住・定住の受け入れ環境を整備する事業に補助金を交付し、3密対策不可避な都市部から、「生活・働く」の選択枝として本市が選ばれるための環境を整備した。
13	移住定住プロモーション事業	新型コロナウイルス感染症等に強い新しい生活様式を実現するため、移住先としての認知度を向上し、移住・定住人口の増加を図るため、場所を問わない働き方をするフリーランスやテレワークを行っている層に対し、プロモーションムービー等を制作し、市の魅力等を情報発信した。	R2.11.30	R3.3.19	事業完了	3,470,500	委託料 3,470,500	3,470,500	3,470,500	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 プロモーションムービーの制作、パンフレットの作成、メディアを活用したプロモーション事業の実施	市の魅力等を情報発信し、3密対策不可避な都市部から、「生活・働く」の選択枝として本市が選ばれるための取組を実施した。
14	公共交通における感染症拡大防止事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公共交通事業者が実施する新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：バス30千円/台、タクシー10千円/台、フェリー50千円/隻	R2.7.28	R3.1.25	事業完了	1,142,000	補助金 1,142,000	1,142,000	1,142,000	感染拡大防止・事業者支援	〔補助金支給事業者数〕 9事業者	公共交通事業者に対し、感染防止対策を講じる費用を補助し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
15	新生児応援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯等の生活を支援するため、新生児の保護者に対し給付金を支給した。 給付対象：国の「特別定額給付金」の対象とならなかった令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した子供の保護者 給付金額：子供1人あたり100千円	R2.9.29	R3.5.6	事業完了	9,123,196	給付金 9,100,000 通信運搬費 23,196	9,123,196	9,090,394	生活者支援	〔給付金支給者数〕 91人	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯等の生活を支援した。
16	指定避難所における新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、指定避難所において、空調設備整備及びトイレの洋式化等の施設整備を実施した。	R2.10.9	R3.9.15	事業完了	81,841,100	委託料 996,600 工事請負費 79,326,500 備品購入費 1,518,000	81,841,100	80,260,936	感染拡大防止	〔実施施設数〕 15施設 〔実施内容〕 空調設備整備、トイレ洋式化、冷風機配備、屋根防水改修	指定避難所における空調設備整備及びトイレの洋式化等、必要な施設整備を実施し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
17	常備消防における新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、竹原消防署及び竹原消防署忠海分署に感染防止資機材等を整備した。(常備消防委託料による。)	R2.7.9	R3.3.31	事業完了	4,898,635	委託料 4,898,635	4,898,635	4,898,635	感染拡大防止	〔実施内容〕 搬送用インレーター装置購入、感染予防物品購入 等	竹原消防署及び竹原消防署忠海分署に感染防止資機材等を整備し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
18	新型コロナウイルス感染拡大防止対策飲食事業者支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲食事業者が実施する新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：50千円/店舗	R2.10.1	R3.3.15	事業完了	2,308,000	補助金 2,308,000	2,308,000	2,308,000	感染拡大防止・事業者支援	〔補助金支給事業者数〕 52事業者	飲食事業者に対し、感染防止対策を講じる費用を補助し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
19	プレミアム付き商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている生活者及び事業者を支援し、地域経済を活性化するため、使用場所在市内店舗に限定されたプレミアム付き商品券を発行する団体に対し、補助金を交付した。 補助対象：プレミアム商品券のプレミアム分(1万3千円分の商品券を1万円で購入し、その差額)、事務執行に係る事務費	R2.7.9	R3.4.21	事業完了	53,567,276	補助金 52,809,017 通信運搬費 478,545 手数料 49,500 会計年度任用職員報酬 230,214	53,567,276	53,567,276	事業者支援・生活者支援	〔商品券発行冊数〕 15,000冊 〔商品券発行総額〕 195,000千円※ 〔商品券利用総額〕 194,383千円※ ※購入者負担分含む。	市内事業者において、発行した商品券を市民が使用し、市内の消費喚起に効果があった。
20	宿泊事業者が行うおもてなし向上事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、宿泊事業者が実施する新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：20千円×宿泊施設室数	R2.7.13	R2.11.25	事業完了	7,793,000	補助金 7,793,000	7,793,000	7,793,000	感染拡大防止・事業者支援	〔補助金支給事業者数〕 19事業者	宿泊事業者に対し、感染防止対策を講じる費用を補助し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。

事業番号	実施状況								効果検証			
	事業名	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	進捗状況	総事業費〔円〕	事業費内訳〔円〕	交付金関連事業費〔円〕	内臨時交付金充当額〔円〕	成果目標	事業成果	事業効果
21	旅行者受入環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光客数について、観光客の満足度を向上し、市内への誘客促進を図るため、訪日外国人を含めた旅行者の受入環境を整備し、また事業者へ受入環境整備事業補助金を交付した。 補助上限:150千円/店舗(キャッシュレス決済端末整備等), 1,600千円/事業者(多言語放送設備整備等)	R2.11.2	R4.3.28	事業完了	12,380,346	補助金 5,144,000 通信運搬費 103,620 委託料 4,724,050 工事請負費 2,260,000 備品購入費 148,676	12,380,346	8,656,764	事業者支援・新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 多言語案内看板設置1か所、PR動画コンテンツ作成20本、観光ホームページ改修、Wi-Fi整備3か所等 〔補助金支給店舗数〕 17店舗(キャッシュレス決済端末整備等) 〔補助金支給事業者数〕 2事業者(多言語放送設備整備等)	訪日外国人を含めた旅行者の受入環境を整備するとともに、事業者の受入環境整備を補助し、旅行者の受入環境を整備して誘客促進に備えた。
22	中国四国エリア誘客促進事業	新型コロナウイルス感染拡大のため落ち込んだ観光客数を回復し、観光消費額を増加させるため、県内及び近隣県へ向けた観光プロモーションを実施した。	R2.7.30	R3.3.19	事業完了	14,422,100	委託料 14,422,100	14,422,100	14,422,100	事業者支援・新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 観光プロモーション動画制作4本、旅行商品の造成・販売23商品、グッズの製作4種7,000個、テレビでの情報発信11本25回 〔旅行商品等の利用者数〕 133人	県内及び近隣県へ向けた観光プロモーションを実施し、誘客促進を図った。 【参考】道の駅たけはら(主要観光施設)利用者数が上半期(R2.4~R2.9:63,012人)に比べ、下半期(R2.10~R3.3:64,409人)が増加した。
23	ふるさと産品福袋PR事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者等を支援するとともに、お土産提供による市内への誘客促進を図るため、農業者等から一次産品等を購入し、ふるさと産品福袋として、市内宿泊施設の宿泊客へお土産として提供した。 ふるさと産品福袋単価:5千円相当/セット	R2.9.1	R3.3.24	事業完了	10,786,591	消耗品費 9,335,306 手数料 60,500 通信運搬費 1,390,785	10,786,591	10,786,591	事業者支援	〔ふるさと産品福袋提供数〕 1,744セット	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農業者等を、一次産品等の購入により支援した。 ふるさと産品福袋の提供により、宿泊客の誘客促進を図った。 【参考】宿泊客数が上半期(R2.4~R2.9:34,243人)に比べ、下半期(R2.10~R3.3:34,904人)が増加した。
24	次期作付け農家応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で市場価格が低下している状況においても事業継続を図るため、次期作付け等を行う農業者等に対し、補助金を交付した。 補助上限:500千円/農業者等	R2.8.3	R3.4.15	事業完了	9,000,000	補助金 9,000,000	9,000,000	9,000,000	事業者支援	〔補助金支給農業者等数〕 18農業者等	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者等の事業継続を支援した。
25	地元産品活用支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響による一次産品の需要の減少に伴う農業者等の売上の減少に備えるため、公共施設(郷土産業振興館)において、長期間保存ができる商品を開発した。	R2.9.1	R3.3.29	事業完了	7,091,005	原材料費 2,949,505 備品購入費 4,141,500	7,091,005	6,386,102	事業者支援・新しい生活様式の実現	〔開発した商品数〕 アコウの一口フライ、タケノコの砂糖煮、ミズイカの浜茹で等、計35品	長期間保存ができる商品等を開発し、需要の減少に伴う農業者等の売上の減少に備えた。
26	畜場予約システム整備事業	新しい生活様式に対応した環境整備として、利用者の利便性の向上を図るため、竹原市畜場にWebでの予約システムを導入した。	R2.12.2	R3.3.26	事業完了	8,066,300	委託料 8,066,300	8,066,300	8,066,300	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 竹原市畜場にWeb予約システムを導入	竹原市畜場にWeb予約システムを導入し、デジタル化社会に向けた環境を構築した。
28	こども園等発表会DVD作成事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、こども園・保育所において実施している発表会を無観客等で行った場合に、DVD化し保護者へ配付した。	R2.10.28	R3.2.15	事業完了	424,600	委託料 424,600	424,600	424,600	感染拡大防止	〔無観客の発表会を実施したこども園・保育所数〕 6園・1所 〔DVDを配布した保護者数〕 386人	こども園・保育所において、発表会を無観客で実施し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
29	公共施設における新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健センターにおいて、トイレの洋式化、小便器のセンサー式化等の施設整備を実施した。	R2.10.14	R3.5.27	事業完了	7,887,000	委託料 297,000 工事請負費 7,590,000	7,887,000	7,638,450	感染拡大防止	〔実施施設〕 保健センター 〔実施内容〕 トイレの洋式化、小便器のセンサー式化、子供用手洗い設置、自動水洗手洗い設置等	保健センターにおけるトイレの洋式化、小便器のセンサー式化等、必要な施設整備を実施し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。

事業番号	実施状況									効果検証		
	事業名	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	進捗状況	総事業費〔円〕	事業費内訳〔円〕	交付金関連事業費〔円〕	内臨時交付金充当額〔円〕	成果目標	事業成果	事業効果
30	公共施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公共施設において、市職員の勤務場所分離のための内線電話増設、トイレの洋式化等の施設整備を実施した。	R2.4.28	R3.3.25	事業完了	3,144,350	委託料 99,000 工事請負費等 3,045,350	3,144,350	3,144,350	感染拡大防止	〔実施施設、実施内容〕 市庁舎：市職員の勤務場所分離のための内線電話増設、トイレの洋式化等、必要な施設整備を実施し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。	公共施設における市職員の勤務場所分離のための内線電話増設、トイレの洋式化等、必要な施設整備を実施し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
31	高齢者支援地域活動支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、外出制限などにより苦労があった高齢者を労うため、地域住民団体が行う高齢者声かけ活動等に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：500円×75歳以上高齢者数	R2.9.1	R3.3.25	事業完了	1,276,500	補助金 1,276,500	1,276,500	1,276,500	生活者支援	〔地域住民団体が声かけ活動等を行った高齢者〕 2,553人	新型コロナウイルス感染症の影響により、外出制限などにより苦労があった高齢者に対し、声かけ活動等を実施し、地域で高齢者を見守った。
32	インフルエンザ予防接種助成事業	新型コロナウイルスとインフルエンザの感染が同時に広まり、医療体制が混乱・逼迫することを防止するため、国が優先的に接種を呼びかけることとしている高齢者、子供、妊婦及び休日診療所職員に対し接種費用を助成した。 助成内容：インフルエンザ予防接種費用について、高齢者（65歳以上）は無償化、子供（小学6年生まで）、妊婦及び休日診療所職員は1回4,500円を上限に助成	R2.10.1	R3.3.31	事業完了	14,003,193	委託料 6,462,400 補助金 7,391,303 印刷製本費 117,590 手数料 31,900	14,003,193	14,003,193	感染拡大防止	〔助成者数〕 高齢者（65歳以上）4,616人 子供、妊婦等へ1,904人 休日診療所職員3人	高齢者、子供、妊婦及び休日診療所職員に対しインフルエンザ予防接種費用を助成し、インフルエンザ予防接種の接種促進を図った。
33	的場海水浴場における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、的場海水浴場のシャワー室及び更衣室の入場人数を制限するための警備員を増員した。	R2.6.26	R2.9.8	事業完了	732,600	委託料 732,600	732,600	732,600	感染拡大防止	〔警備員増員数〕 1人	的場海水浴場のシャワー室及び更衣室の警備員を増員し、施設内の密を回避し、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
34	修学旅行キャンセル料補助事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した義務教育学校の修学旅行について、保護者等の負担を軽減するため、修学旅行のキャンセル料を補助した。 補助金額：キャンセル料相当額	R2.9.18	R3.10.21	事業完了	441,342	補助金 441,342	441,342	426,889	感染拡大防止・生活者支援	〔補助対象学校数、対象者数〕 1校、24人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、義務教育学校の修学旅行を中止した。 中止に伴う保護者等のキャンセル料の負担を軽減した。
35	夏季休業日及び冬季休業日の短縮への対応	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小中学校及び義務教育学校の休校に伴う、夏季休業日及び冬季休業日の短縮による授業日数及び給食実施日の増加の影響（会計年度任用職員及び光熱水費の増）に対応した。（感染症対策のための換気時間の増による光熱水費の増を含む。）	R2.7.9	R3.3.31	事業完了	9,153,052	会計年度任用職員報酬等 6,715,400 光熱水費 2,437,652	9,153,052	9,153,052	感染拡大防止	〔対象学校数〕 小学校8校、中学校3校、義務教育学校1校 〔夏季及び冬季の増加授業日数〕 15日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小中学校及び義務教育学校の休校に伴い、夏季休業日及び冬季休業日を短縮した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な換気を実施した。
36	ピースリーホームバンパー総合公園内施設予約システム整備事業	新しい生活様式に対応した環境整備として、利用者の利便性の向上を図るため、ピースリーホームバンパー総合公園内施設にWebでの予約システムを導入した。	R2.11.20	R3.3.31	事業完了	2,766,060	委託料 2,613,600 備品購入費 152,460	2,766,060	2,766,060	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 ピースリーホームバンパー総合公園内施設にWeb予約システムを導入し、デジタル化社会に向けた環境を構築した。	ピースリーホームバンパー総合公園内施設にWeb予約システムを導入し、デジタル化社会に向けた環境を構築した。
37	電子図書館整備事業	新しい生活様式に対応した環境整備として、利用者の利便性の向上を図るため、利用者がインターネットを通じて電子図書の検索・貸出・返却・閲覧することができる電子図書館を整備した。	R2.9.1	R3.3.31	事業完了	6,966,157	委託料 770,000 使用料 6,196,157	6,966,157	6,966,157	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 電子図書館を整備 〔導入電子書籍数〕 1,999タイトル 〔電子書籍貸出実績〕 910件（R2）、988件（R3）	電子図書館を整備し、デジタル化社会に向けた環境を構築した。
39	竹原の未来をつなぐフォトコンテスト支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止したイベント「憧憬の路」の代替のため、また、新型コロナウイルス感染症拡大のため落ち込んだ観光客数を回復し、観光消費額を増加させるため、竹原の未来をつなぐフォトコンテスト実施に要する費用に対し、補助金を交付した。 補助上限：400千円	R2.10.30	R3.3.31	事業完了	400,000	補助金 400,000	400,000	400,000	感染拡大防止・事業者支援	〔フォトコンテスト応募件数〕 1回目：336件 2回目：475件 計811件	ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、過去に開催した「憧憬の路」の写真をはじめ連続して竹原の魅力を発信するための写真等の掘り起こしを実施した。

事業番号	実施状況								効果検証			
	事業名	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	進捗状況	総事業費〔円〕	事業費内訳〔円〕	交付金関連事業費〔円〕	内臨時交付金充当額〔円〕	成果目標	事業成果	事業効果
40 41 42	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小中学校等の感染予防に必要な物品を購入した。	R2.5.21	R4.3.29	事業完了	20,738,815	消耗品費等 20,738,815	20,738,815	10,224,732	感染拡大防止	〔配備学校数〕 小学校8校、中学校3校、義務教育学校1校 〔配備物品〕 マスク、消毒用アルコール、手袋、空気清浄機、加湿機、スボットクーラー等	小中学校等に感染拡大防止のため必要な物品を配備するなど、新型コロナウイルスの感染症拡大の防止を図った。
43	介護保険事業費補助金	新型コロナウイルス感染症禍において、高齢者等が在宅などで健康を維持できるようにするため、フレイル対策に必要な情報を伝える冊子及びDVDを作成した。	R2.5.29	R3.3.31	事業完了	2,279,700	報償費 486,700 印刷製本費 891,000 委託料 902,000	2,279,700	760,700	感染拡大防止・生活者支援	〔実施内容〕 高齢者等が在宅などにおいて健康を維持できるようにするため、フレイル対策に必要な情報を伝える冊子及びDVDを作成し、それを活用した住民への専門職支援を行った。	在宅においても健康を維持するために必要な情報（運動・口腔・食生活等）を伝える冊子及びDVDを作成し、通いの場、サロンの参加者、各介護保険施設等に配布・設置することで、高齢者のフレイル防止を図った。
44	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業の影響を受けた給食の食材納入業者の経営の安定化を図るため、学校臨時休業対策費補助金を交付した。	R2.6.2	R2.9.17	事業完了	1,355,004	補助金 1,355,004	1,355,004	339,004	事業者支援	〔補助金支給団体数〕 2団体（米飯、牛乳）	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援した。
45	タブレット端末導入事業	新しい生活様式に対応した環境整備として、議会審議等において、資料作成等の事務作業の効率化と迅速かつ正確な情報の共有を行うため、タブレット端末の導入及び必要な施設整備を実施した。	R3.2.18	R3.3.31	事業完了	11,939,598	備品購入費 7,253,972 委託料 4,685,626	11,939,598	11,939,598	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 タブレット端末導入（46台）、庁舎の無線LAN環境構築等	タブレット端末の導入及び必要な施設整備を行い、デジタル化社会に向けた環境を構築した。
46	保育料及び副食費の減免	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登園を自粛した児童の保育料及び副食費を減免した。	R2.4.18	R3.3.31	事業完了	1,241,720	保育料及び副食費減免 1,241,720	1,241,720	1,241,720	感染拡大防止・生活者支援	〔減免者数〕 保育料減免40人、副食費減免125人	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登園を自粛した児童の保護者の負担を軽減した。
47	地域優良賃貸住宅の使用料減免	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域優良賃貸住宅入居者を支援するため、地域優良賃貸住宅の使用料を減免した。	R2.10.1	R3.3.31	事業完了	87,857	使用料減免 87,857	87,857	87,857	生活者支援	〔減免者数〕 使用料減免1人	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域優良賃貸住宅入居者を支援した。
48	地域情報通信基盤整備事業	新しい生活様式に対応した環境整備として、情報通信基盤バックボーンネットワークの増速化を行い、市内全域のインターネット環境を、通信速度最大100Mbpsから最大1Gbpsでサービス提供が可能となる基盤整備を実施した。	R3.5.10	R3.12.22	事業完了	30,164,200	委託料 30,164,200	30,164,200	14,588,303	新しい生活様式の実現	〔実施内容〕 情報通信基盤バックボーンネットワークの増速化	市内全域のインターネット環境について、通信速度最大1Gbpsでのサービス提供を可能とし、デジタル化社会に向けた環境を構築した。
49	頑張る飲食店応援事業負担金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上げが減少した飲食店等を広島県と市が共同で支援するため、広島県の事業費の一部を本市が負担した。 負担割合：広島県2/3、市1/3	R3.2.8	R3.8.5	事業完了	9,300,000	負担金 9,300,000	9,300,000	9,195,210	事業者支援	〔支援金支給事業者数〕 93事業者	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店等の運営資金の一助とした。
50	電子マネーを活用した消費喚起事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている生活者及び事業者を支援し、地域経済を活性化するため、電子マネーポイント還元キャンペーンを実施した。 還元率：20% 還元付与上限：10千円/人	R3.3.31	R3.12.21	事業完了	24,865,372	委託料 24,865,372	24,865,372	24,051,107	事業者支援・生活者支援	〔ポイント付与総額〕 22,790,645円 〔対象店舗取引額〕 153百万円※購入者負担分	市内事業者において、電子マネーポイント還元キャンペーンを実施し、市内の消費喚起に効果があった。